

Nishiaizu



緑と溪流と山菜の里
第43回 奥川健康マラソン大会

負けないぞっ

頑張れ！
頑張れ！

もくじ - Contents -

P 2 特集 鳥獣害を考える

P 12 第43回奥川健康マラソン大会フォトギャラリー

P 14 まちの話題

西会津小大運動会、安座おとめゆり祭り、大山まつり、たかはし桜公園まつり、西会津高奉仕作業、奥川七観音ウォーク

P 16 町からのお知らせ&ニュース

国保の制度改正と本年度の税率、役場新庁舎の概要、6月町議会定例会報告 ほか

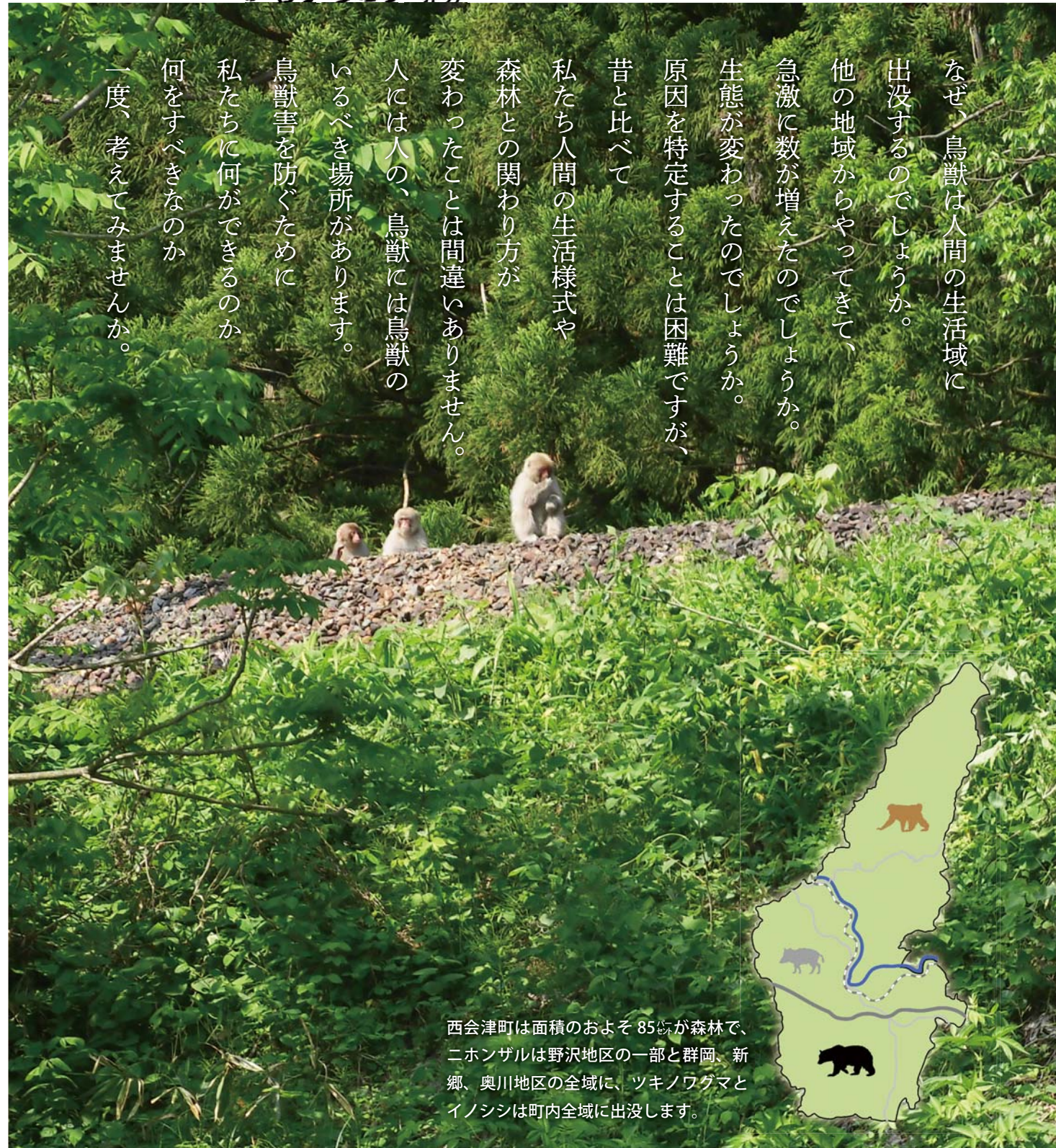


鳥獣害を考える

特集



上野尻地区に設置している町所有のセンサーカメラに写ったツキノワグマ



西会津町は面積のおよそ85%が森林で、ニホンザルは野沢地区の一部と群岡、新郷、奥川地区の全域に、ツキノワグマとイノシシは町内全域に出没します。

なぜ、鳥獣は人間の生活域に出没するのでしょうか。他の地域からやってきて、急激に数が増えたのでしょうか。生態が変わったのでしょうか。原因を特定することは困難ですが、昔と比べて私たちが人間の生活様式や森林との関わり方が変わったことは間違いありません。人には人の、鳥獣には鳥獣のいるべき場所があります。鳥獣害を防ぐために私たちに何ができるのか何をすべきなのか一度、考えてみませんか。

皆

さんは、町の鳥獣害の現状を知っていますか。

集落と森林が隣接している本町では、ニホンザル、ツキノワグマ、イノシシなどによる農作物などの被害が発生し、その被害は近年増加傾向にあります。

なぜ、鳥獣は人間の生活域に出没するのでしょうか。他の地域からやってきて、急激に数が増えたのでしょうか。生態が変わったのでしょうか。原因を特定することは困難ですが、昔と比べて私たち人間の生活様式や森林との関わり方が変わったことは間違いありません。

薪や炭を作るために森林を活用していた昭和40年代までは、誰もが山に入り、手入れを行っていました。どちらかというと、鳥獣の生活域に人間が立ち入っていたのかもしれない。

しかし現在では、人が山に入らなくなった分、鳥獣の生活域が拡大して頭数も増加し、鳥獣が餌やなわばりを求めて農地や集落内にも出没するようになりました。

また、人間が作ったおいしい作物などを一度食べてしまうと、山にある餌よりも人が作ったものを求めて私たちの生活域に頻繁に出没する傾向があります。

鳥獣には学習能力があり、おいしい餌が食べられる場所には何度も姿を現すのです。反面、警戒心が強いので、何度も追い払われたり、猟銃で仲間が捕獲されたり、電気柵で感電したりすると、「怖い場所」「行ってはいけない場所」として認識し、その場所にはもう来なくなることもあります。

町では、これまでもさまざまな対策を講じてきました。しかし、鳥獣害対策はすぐに効果の出るものが少なく、継続して対策を続ける必要があります。鳥獣害を減らすためには、町民の皆さんと行政等との協働による、今後の対策が重要な鍵を握ります。



被害状況と、その対策

町内の鳥獣害は、主にニホンザル、ツキノワグマ、イノシシが原因。

ニホンザル

■生息状況

現在、町内には12群、約700頭のニホンザルが生息していると推測されます。その活動域は、野沢地区の一部と群岡、新郷、奥川地区の全域にわたり、町の面積の約7割にも及びます。

頭数が増加しており、分裂して活動域を広げる可能性がある群れへの対策が急務となっています。

の鳥獣害防止パトロールを実施しています。群れの位置を把握するため、箱かなで捕獲したサルに発信機を取り付けて群れに戻し、町が所有する受信機で位置を確認しています。

近年では、住宅内に侵入する悪質な群れや、群れ自体の

本町では、ニホンザルによる農作物被害が最も大きくなっています。高齢化や作付面積の減少によって被害面積、被害額は共に横ばいとなっていますが、現状の被害が続く場合、生産意欲の減退や耕作放棄地の拡大が懸念されます。



■位置の把握と追払い

町では、5月中旬から11月中旬まで、町猟友会に委託し、2人体制で



写真＝捕獲したサルに発信機を装着

ツキノワグマ

■出没・被害の傾向

町内では餌となる木の実が1年おきに豊作となる傾向があり、豊作の年は子グマがたくさん生まれ、翌年の春にツキノワグマの目撃回数が増加する傾向にあります。今のところ、平成22年や24年などの偶数年にクマが大量に出没し、農作物被害も多く発生する傾向にあります。

が住宅のそばにあると、クマを呼び寄せてしまうことがあります。集落内の環境点検が条件となりますが、町では未利用果樹木を伐採できる補助事業を実施しており、平成29年度には下野尻地区で実施しました。

また、集落周辺の森林を間伐し、クマが出没しにくい環境を整備する事業にも計画的に取り組んでいます。平成29年度には、下小屋地区と萱本地区で実施しました。



写真＝サルやクマによる農作物の被害とイノシシによる水田の掘り起こし被害

イノシシ

■増加する被害

町内全域で農道や水路の掘り起こしがみられるほか、収穫間近の水田に侵入し、踏み倒す被害も発生しており、早急な対策が必要です。イノシシは一度に8頭程度の子を産むため、増加するスピードが他の鳥獣より速いのが特徴で、頭数が増えれば被害も拡大し、浜通りや中通りのように日中でも活動するようになります。昨年、夏場に「くくりわな」を1カ所に複数設置し捕獲を試みましたが、まだ絶対的な頭数が少なく、移動範囲も広いいため、捕獲することができませんでした。しかし、昨年度のイノシシの狩猟期間（11月15日～翌年3月15日）には過去最高の30頭を捕獲しており、間違いなく頭数は増加傾向にあります。

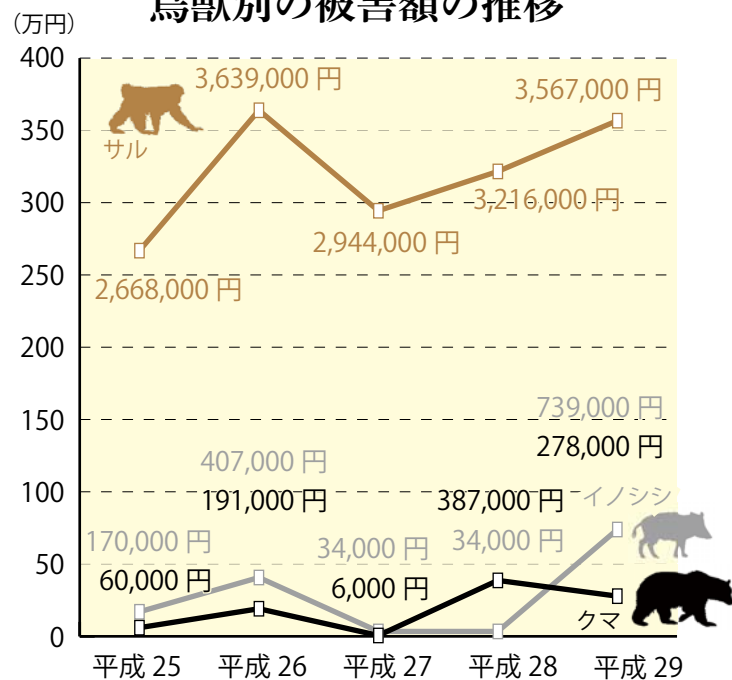


イノシシが嫌がる農地周辺の藪を刈り払い、イノシシが嫌がる青い光を出す装置を設置すると、警戒し近寄らなくなりやすくなります。しかし、一度安全な侵入経路を見つれると警戒しなくなってしまうので、定期的に装置の位置を変えるなどの対策が必要です。

効果的な対策はイノシシは、侵入経路とな

猪苗代町など、被害が拡大している市町村で導入している最も効果的な対策は、電気柵です。しかし、電気柵は設置済みの農地を守ることはできませんが、設置されていない農地に被害が集中することがあるため、地域での話し合いが必要で、また、被害の対策が農道や水路、水田など広範囲にわたること、さらには設置費用が高額であることから、集落単位での取り組みが重要です。

鳥獣別の被害額の推移



平成29年度の被害額内訳

野沢	322,000円
尾野本	126,000円
群岡	647,000円
新郷	1,171,000円
奥川	2,318,000円

総被害額
4,584,000円

地区	サル	クマ	イノシシ
野沢	183,000	61,000	78,000
尾野本	0	64,000	62,000
群岡	647,000	0	0
新郷	1,041,000	130,000	0
奥川	1,696,000	23,000	599,000
計	3,567,000	278,000	739,000

[単位：円]

※被害額は、生産者などから申告のあったものを町が集計しています。



地域に合った対策を協働で実施。

3自治区のモデル事例

■モデル事例1「二ホンザル」 集落での追い払い (安座自治区)

二ホンザルの群れは、以前安座自治区にも出没していました。しかし安座地区では、サルが出没するたびに集落のみんなで協力しながら繰り返し追い払いを行い、サルに「こはだめだ」「行っても餌を得られない」ということを学習させました。この取り組みが功を奏し、近年はサルが全く出回していません。

追い払い用の花火



追い払いの講習会

追い払いの方法について集落全体で話し合い、実践してみませんか。群れの動きや頭数などの情報を提供することもできますので、お気軽にご相談ください。

では、イノシシによる農道や水路の掘り起こし被害に加え、収穫間近の水田にイノシシが侵入して踏み倒し、収穫できなくなる被害も発生しました。

■モデル事例2「イノシシ」 電気柵の広域設置 (松峯自治区)

林道に沿って広範囲に水田が整備されている松峯自治区

町と自治区の皆さんで地区の農地の地図を見ながら話し合いを行ったところ、電気柵を個人で設置した農地には全く被害がなかったことが分かりました。

しかし、全農地を電気柵で覆うことは難しいので、松峯自治区では「守る農地」を話し合いで決め、農地の集約化を図りました。
本年度、町の補助や多面的機能直接支交付金を活用して、農地の周囲に約2kmの電気柵を設置する予定です。
県喜多方農業普及所でも松峯自治区をモデル地区に設定していることから、町では、県と連携しながら支援していきます。

えないよう、群れ全体を管理する必要があります。
町では、こうした群れを管理するため、本年度から県環境保全農業課が実施する鳥獣被害対策市町村リーダー育成モデル事業を活用し、専門員を配置しました。
専門員は中町自治区に居住し、地区の皆さんと一緒に複数人での追い払いの効果を実証していきます。5月には、追い払いの講習会も開催しました。

■モデル事例3「二ホンザル」 群れに対する複合対策 (中町自治区)

中町自治区周辺に出没する二ホンザルの群れは、空き家や小屋に侵入するなど、人あまり恐れず、そのままエスカレートすると人に危害を加える恐れがありました。

また、共同で設置している電気柵の管理指導を行うほか、専門員は狩猟免許と猟銃を所持しているため、猟銃による駆除、箱わなを設置しての捕獲にも取り組みます。
本年度は、複数頭を一度に捕獲できる大型の箱わなを設置し、群れの頭数管理を行います。

しかし、幸いなことに、その悪質な群れは頭数が減少したため、80頭を超える大きな群れに吸収されたようです。今後は真似をするサルが増

町では、中町自治区のごうした取り組みをモデルに、他の地区にも複合対策を波及させ、専門員がその取り組みを継続的に支援する体制を整えていきます。

INTERVIEW 1

鳥

獣害対策には、使わない果樹や立木を伐採して鳥獣が出にくい環境をつくる「環境整備」、電気柵や花火などで鳥獣を追い払い被害を軽減する「被害防除」、そして出没した鳥獣を捕まえる「有害捕獲」があります。この3つは、どれが一番大切というものではなく、全部必要な対策です。
もちろん、農家の皆さんがこれらを全て行うことは難しいと思います。ですから、できることから協力をお願いします。

たいと考えています。金銭的な負担をかけてしまう場合もあります。金銭的な負担を減らすべく皆さんの負担にならないよう、知恵を絞って実施方法や計画などを提案しますので、ご協力をお願いします。
町のサルの状況は、正直良くありません。人を恐れないサルも多いので、このまま何もしないのでは人的被害につながりかねません。そうしたものも未然に防ぐためにも、一緒に鳥獣害対策に取り組んでいきましょう。

知恵を絞って実施方法などを提案するので、一緒に対策に取り組みしましょう



鳥獣被害対策専門員
おぎはら けんすけ
萩原 謙介さん

INTERVIEW 2

松峯自治区の取り組みが他の地域の参考になればうれしい



松峯自治区役員
ふみお
矢部 文雄さん

松

峯自治区では、イノシシによる水田などの被害を防止するために町と自治区で話し合い、農地の周囲に電気柵を設置することにしました。
電気柵は、電線に草などが触れるとそこから漏電し、効果が薄れてしまうので、設置時の除草シート張りや小まめな柵周りのチェック、草刈りなど、管理が大変な部分もあります。しかし、効果はあり

ます。実際、昨年から個人的に電気柵を設置していた農地には被害がありませんでした。イノシシは、これからもっと増えていくかもしれません。「せっかくなので作物が収穫できない」なんてことにならないよう、対策はした方がいいと思います。地域よって適したやり方は違うかもしれませんが、松峯自治区の取り組みが他の地域の参考になればうれしいですね。



■担い手の確保が必要
近隣の市町村では、高齢により狩猟免許を更新しない人が増えたことに加え、新規に狩猟免許を取得する人が減少し、猟友会の会員が減少傾向にあります。近隣市町村に比べると、町猟友会は会員数の



薄友喜町長が委嘱状を交付

鳥獣被害対策実施隊

■町と猟友会が協働

町では、農林振興課の職員と狩猟免許を所持する猟友会の会員で「鳥獣被害対策実施隊」を組織しています。

平成30年度は、過去最多の29人で活動し、捕獲用の箱わなの設置や、集落周辺に出没した鳥獣の緊急捕獲活動などを行います。

②狩猟免許
銃猟、わな猟などの種類があり、銃猟は、空気銃のみ使用できる第2種と火薬を使用する銃を扱える第1種があります。

①銃砲所持許可
警察署で手続きを行う、銃を所持するための手続きで、講習や学科・実技の試験などを行います。

2つの資格が必要

今後実施隊員が減少すると、わなを設置したり、猟銃で捕獲したりすることが難しくなり、鳥獣害が拡大してしまう恐れがあります。

維持ができています。しかし、鳥獣害が増加傾向にある現在、十分な人数が確保されているとは言えません。



写真=平成30年2月に開かれた町猟友会の巻狩りでの集合写真

鳥獣に立ち向かう

町民と農作物を守るために。

猟友会に所属する若手狩猟者の声

INTERVIEW 3



猟友会会員・鳥獣被害対策実施隊員

佐藤 誠さん

まずは自分の住んでいる地域から
追い払いやパトロールなどの活動を行い、
鳥獣による被害の軽減を図れば

森

林組合に勤めている私は、仕事で山に入り、サルやクマなどの鳥獣と遭遇することが多くあります。鳥獣による森林の被害はもちろん、農作物の被害を目の当たりにすることも多く、自分でも何かできないかと考えていました。そんなとき、猟友会の方から声を掛けてもらったことがきっかけで資格を取る決心をしました。銃猟に関する2つの資格を取得した後は、猟友会や鳥獣被害対策実施隊の活動に何度か参加しています。まだ鳥獣を捕獲したことはありませんが、活動では、猟銃を持つことはもちろん、山に入つて獲物を追うなど、普段はできない経験が得られます。狩猟者となったからには、大きな獲物を捕獲してみたいという気持ちもあります。しかし、一番大切なのは鳥獣害を減らすことです。まずは自分の住んでいる地域から、追い払いやパトロールなどの活動を行い、被害の軽減を図っていかねばと思っています。

猟友会による鳥獣害防止パトロール



↑車に乗って町内全域を毎日パトロール（月曜～金曜日）。「サルは車を覚えっから、他の車だと何ともねえのに、この車見つけると逃げていくんですよ」（高橋さん談）

パトロールを行うのは主にこの3人



高橋 秀雄さん 新田 啓一郎さん 坂井 雄司さん



←受信機の反応を見ながらサルの群れがどこにいるかを確認します。その日の最後に群れがいた場所から次の日の群れの動きを予測し、「サル予報」を出します。



↑パトロールの途中で近くに群れがいる場合は捕獲作戦を行うことも。また、自治区などから鳥獣の目撃情報が寄せられた場合は現場に向かいます。



地域住民と町が協働で鳥獣害対策に取り組みむために。

町の取り組みと支援

有害鳥獣対策協議会

自治区長の代表、農林業団体、狩猟者団体の代表で有害鳥獣対策協議会を組織して対策に取り組んでいます。

協議会では、県から鳥獣被害防止総合対策交付金を受け、パトロールや活動域調査のほか、捕獲用のおり、受信機の購入などの鳥獣被害対策を実施しています。

町が直接受ける交付金と併せ、町と協議会が役割分担をしながら、効果的な対策を実施しています。

では昨年11月に喜多方市、北塩原村、猪苗代町、磐梯町で組織していた会津北部地域鳥獣被害防止広域対策協議会に加入しました。今後は、イノシシ対策を先進的に実施している猪苗代町と情報を共有し、サルが群れが歩き来する喜多方市とも連携して対策を行うことができます。

町では、県から鳥獣被害防止総合対策交付金を受け、パトロールや活動域調査のほか、捕獲用のおり、受信機の購入などの鳥獣被害対策を実施しています。

町の各種支援

■狩猟免許取得補助

有害鳥獣駆除を実施するために銃砲所持許可、狩猟免許を取得した場合、取得費用の一部を補助します。

◎補助額

補助対象経費（講習射撃受講料、交通費等）の2分の1（上限5万円）

■電気柵設置補助

鳥獣による農作物の被害を防ぐための電気柵購入費用の一部を補助します。

個人設置の場合と、共同で設置する場合で補助の割合が違います。共同で設置する場合は購入費用も抑えられるため、より大きな面積に設置できます。町では共同での設置

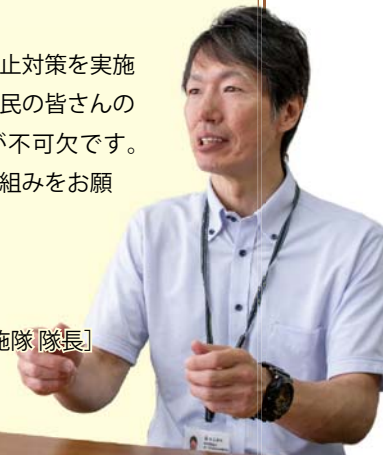


被害への「対応」から被害防止の「対策」へ

農作物の被害が発生し、追い払いなどの「対応」はこれまでも迅速に実施してきました。しかしこれからは、専門員の設置を契機に一步踏み込んだ「対策」に取り組んでいきたいと考えています。

効果的な被害防止対策を実施するためには、町民の皆さんのご理解とご協力が不可欠です。町と協働での取り組みをお願いします。

農林振興課長
[鳥獣被害対策実施隊 隊長]
岩淵 東吾



鳥獣害に対する効果的な取り組みは、

町民の皆さんの協力がなければできません。

皆さんは、町が行っている対策をどのくらいご存知でしょうか。町からの情報提供の機会が少なく、周知が十分ではなかったかもしれません。

町では現在、広域協議会に加入したことで他の市町村との情報交換の機会が増え、他の地域の先進的な取り組みにより多く知ることができるようになりました。先進的な市町村では、地域住民の皆さんが有害鳥獣に関する情報を十分に得ていて、やらなければならぬ対策を自らが実施しています。情報を行政と共有し、対策を実施するのに必要な支援を行政が行っている形です。

鳥獣害に対する効果的な取り組みは、町、猟友会、協議会だけでは実施できません。

町民の皆さんの協力がなければ、有害鳥獣による被害を軽減することは困難です。モデル事例で紹介した安座自治区のように、短期間に集中して行った取り組みが被害防止につながった事例もあります。

鳥獣害対策は、鳥獣の特性を知らなければできませんし、どのような対策が効果的なのか理解していただければ、有効な対策になります。

近年、近隣市町村でも鳥獣被害対策専門員を配置する傾向にあり、町民と行政のつなぎ役としての役割を担っていくことが期待されています。

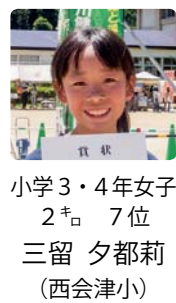
町でも、萩原専門員を中心に、地域の皆さんと手を取り合いながら、協働による被害防止対策に取り組んでいきたいと考えています。



写真＝集落に出没したクマの痕跡を探す鳥獣被害対策実施隊の皆さん（平成28年7月撮影）



親子
2キ 8位
眞部 宏伊・煌
(西林東)



小学3・4年女子
2キ 7位
三留 夕都莉
(西会津小)



小学3・4年女子
2キ 8位
横山 穂乃佳
(にしあいブミノバスケ)

43th OKUGAWA-KENKOU MARATHON 2018

町内選手が大活躍!!

各部門・町内選手入賞者一覧 [敬称略]



小学5・6年男子
2キ 6位
鈴木 正人
(西会津キッズエンゲラフ)



中学女子
3キ 9位
矢部 千穂
(西会津中バレーボール部)



中学女子
3キ 10位
長谷沼 亜李菜
(西会津中ソフトボール部)



中学男子
5キ 2位
伊藤 大河
(ふくしま駅伝西会津チーム)



高校・一般女子
5キ 4位
須藤 帆南
(ふくしま駅伝西会津チーム)



40歳以上女子
5キ 8位
井上 貴子
(会津楽走会)



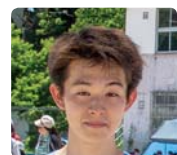
60歳以上男子
5キ 10位
佐藤 文男
(西会津陸協)



40歳代男子
10キ 10位
雅楽川 隼人
(ふくしま駅伝西会津チーム)



高校・一般男子
5キ 1位
伊藤 亜久里
(ふくしま駅伝西会津チーム)



高校・一般男子
5キ 8位
齋藤 溪
(喜多方高校)

伊藤選手が優勝!

第43回大会では、伊藤亜久里さん(ふくしま駅伝西会津チーム)が高校・一般男子5キの部で優勝しました!町内選手の優勝は第34回大会以来9年ぶりの快挙です!伊藤さんは、「疲れましたが、地元の大会で優勝できてうれしいです」と感想を話しました。



第43回奥川健康マラソン大会

800人が 初夏の奥川路を 駆け抜ける



←選手宣誓では、親子2キの部に出場した二木美津子さん、優奈さんが「緑豊かな奥川路を最後まで元気に走り抜きます」と誓いました。

今年で第43回を迎える伝統の奥川健康マラソン大会は、6月17日、奥川みらい交流館を発着点に開かれ、全国から集結したランナー約800人が緑豊かな奥川路を駆け抜けました。

選手の方々は、9時45分にスタートした60歳以上男子10キの部を皮切りに全18部門で競い合い、沿道から投げ掛けられる「頑張れ、頑張れ」という熱い声援を背に力走を披露しました。

前日の冷え込みがうそのように晴れ渡ったこの日、選手の方々の爽やかな汗が初夏の日差しに輝いていました。



大山祇神社春の例大祭

参拝客でにぎわう 大山まつり

「三年続けてお参りすれば、一生に一度はなじょうな願いも聞きなされる山の神様」として知られる大山祇神社の春の例大祭「大山まつり」が6月1日～30日の1カ月にわたり開かれ、町内外から訪れた大勢の参拝客でにぎわいました。初日の1日には関係者によるテープカットが行われたほか、期間中の土・日曜日には太々神楽の奉納や野だてが開催されました。



オープン1周年記念イベント 家族連れでにぎわう

たかはし桜公園まつり開催

6月3日、「たかはし桜公園まつり」が同公園のオープン1周年記念イベントとして開かれました。当日は、紙芝居やマジックショー、ビンゴ大会のほか、マイ箸作りのワークショップなどが行われ、多くの家族連れなどでにぎわいました。たかはし桜公園まつりは、町の「活力ある地域づくり支援事業補助金」を活用し、野沢駅通り商店会の主催で今年初めて開催されました。



西会津高 第1回奉仕活動

西高生が野沢町内のごみ拾い

5月25日、西会津高の奉仕活動が行われ、生徒の皆さんが学年ごとに野沢駅や道の駅方面、郵便局までの街道筋に分かれてごみ拾いを行いました。西会津高では本年度からこの「全校奉仕作業」を学校行事として実施しており、当日は全校生徒一丸となって額に汗しながら奉仕作業に取り組みました。この「全校奉仕作業」は年度内にあと2回実施する予定です。



普段は見ることのできない奥川地区の七観音を巡る

奥川七観音ウォーク開催

6月3日、奥川地区の7つの観音様を拝観して巡る「奥川七観音ウォーク」が開催されました。当日は、町内外から約30人が参加し、この日のために開帳された観音様を巡りながら、今は往來のない古道や田んぼのあぜ道など、約14kmの道のりをウォーキングしました。参加した皆さんは、楽しそうにそれぞれの観音様の御朱印を集め、緑豊かな初夏の奥川路を満喫しました。



西会津小学校大運動会

家族の応援を背に 練習の成果を披露

西会津小学校大運動会は5月26日、「伝えよう西小魂!つなげよう西小の絆」をスローガンに西会津中第1グラウンドで開かれました。

当日は、徒競走や騎馬戦、紅白玉入れなどの定番競技のほか、運が勝敗を左右するラッキー走や保護者参加型の競技などで紅組と白組が熱戦を繰り広げました。

児童の皆さんは、夏を思わせる日差しの下、家族の応援を背にグラウンドを思い切り駆け回り、日頃の練習の成果を披露していました。

大会結果は紅組が282点、白組が274点と僅差ではありましたが、紅組が昨年逃がした優勝の栄冠を手に入れました。

安座おとめゆり祭り

今年もオトメユリが かれんに咲き誇る

安座地区の群生地には今年もかれんにオトメユリが咲きそろい、6月2日、3日の2日間にわたり「安座おとめゆり祭り」が安座村おこし有志会の主催で開かれました。3日には「にしあいづ観光クルー」の撮影会が開かれたほか、両日を通して安座集会所にソバや山菜などの出店が並び、大勢の家族連れなどでにぎわいました。また、今年は2日間にわたって埼玉女子短期大学の学生の皆さんがイベントのボランティアに訪れ、運営支援やアンケート調査などを行いました。学生の皆さんは、4日に町役場を訪れ、薄友喜町長と意見交換も行いました。



平成30年度からは県が財政運営の責任主体に 国保の制度改正と本年度の税率

本年度の国民健康保険税（国保税）の税率が6月議会定例会で可決され、決定しました。また、この4月から国保制度が変わりました。今月号では、その内容をお知らせします。

国民健康保険とは

国民健康保険は、加入する皆さんが病気やケガをしたとき、誰もが少ない負担で安心して医療を受けられるように定められた制度で、加入者同士が互いに助け合う相互扶助の精神で成り立っています。

本年度から町と県が協力して運営

国民健康保険は国民皆保険制度の基盤となる仕組みですが、「高齢者の加入割合が高く、一人当たりの医療費が高い」「財政基盤が不安定」といった構造的な課題を抱えています。この国民皆保険制度を将来にわたって守り続ける



ため、平成30年度からは都道府県も市町村とともに国民健康保険の保険者となり、協力して運営を担うことで安定的な財政運営と効率的な事業を図っていくことになりました（図1）。

■ 県の役割

本年度からは、県が市町村からの国保事業費納付金（以下、納付金）や国の補助金等を財源として保険給付に必要な費用を全額、各市町村に交

付します。

また、財政運営の責任主体となり、市町村事務の効率化を図るなど、中心的な役割を担います。

■ 町の役割

これまで通り、資格の管理や国保税の賦課・徴収、保険給付、特定健診等の保健事業などを行います。また、国保などを財源に県へ納付金を納付します。被保険者証（以下、保険証）の交付事務や保

税率と税額の算定

国保税は、①国保加入者の医療費の状況によって決める「医療分」、②国全体の後期高齢者医療制度の医療費の状況によって決める「後期高齢者支援分」、③国全体の介護サービス費の状況で決める「介護保険分」の3つの区分で必要額を算定し税率を決定します。

本年度からこの国保必要額は、県が各市町村の医療費水準や所得水準等を考慮して決定する納付金などの歳出総額から国が市町村に交付する補助金などを差し引いた金額となります。

また、本年4月の国保の制度改正に合わせて、平成29年度に資産割課税を廃止したこと

本年度の税率と税額（表1）

医療分Ⅱ納付金や保健事業費等から国保税の必要額を算出し、税率を算定します。国保加入者の所得の減少により所得割の税率は引き上げざるを得ませんでした。前年度繰越金のうち180万円を減税財源に充当した結果、「1人当たりの平均負担額」「1世帯当たりの平均負担額」は昨年より減額となりました。

後期高齢者支援金分Ⅱ75歳以上の人が加入する後期高齢者医療の経費を国全体で賄うため、国保でも一定割合を負担しています。このため、県が示した納付金を基に算定し、増額となりました。

介護保険分Ⅱ40歳から64歳までの国保加入者は、介護保険料を国保税として納めていきます。県が示した納付金を基に算定し、増額となりました。

それぞれの区分で算定した結果、昨年と比較して、1人当たりの平均負担額は281円、1世帯当たりの平均負担

額は5655円の減額となりました。

健康づくりに取り組みましょう！

町では、医療費の増加（グラフ1参照）を抑えるため、平成27年度から「健康づくりは朝がいちばん」をスローガンに、生活習慣全般に対する健康意識の向上に取り組みしています。「健康ポイント手帳」を活用するなどして、楽しみながら健康増進に取り組み、自分の健康を見直してみよう。

保険証の更新

8月に保険証の一斉更新を行います。制度改正に伴い、本年度から福島県統一の様式になります。新しい保険証は、7月末までに各世帯の世帯主あてに郵送されますので、お手元にある有効期限の切れた保険証は、同封の返信用封筒で8月以降に返却をお願いします。

表1 平成30年度の税率と税額

※（ ）内は前年度比

区分	説明	医療分	後期高齢者支援分	介護保険分	全体の税額に占める割合
所得割	国保加入者の前年の所得に応じて計算	6.13% (+ 0.04%)	2.60% (+ 0.26%)	2.34% (+ 0.24%)	49% (△ 1%)
資産割	国保加入者の固定資産税額に応じて計算	0% (0%)	0% (0%)	0% (0%)	0% (0%)
均等割	国保加入者一人当たりの負担額	21,400円 (△ 1,600円)	9,100円 (+ 500円)	10,600円 (+ 600円)	35% (± 0%)
平等割	1世帯当たりの負担額	17,000円 (+ 200円)	7,000円 (+ 500円)	5,600円 (+ 600円)	16% (+ 1%)

区分	医療分	後期高齢者支援分	介護保険分	計
1人当たりの平均負担額	52,879円 (△ 2,716円)	22,156円 (+ 1,056円)	25,633円 (+ 1,379円)	100,668円 (△ 281円)
1世帯当たりの平均負担額	87,013円 (△ 7,182円)	35,734円 (+ 561円)	30,347円 (+ 966円)	153,094円 (△ 5,655円)

グラフ1

1人当たりの医療費の年度推移

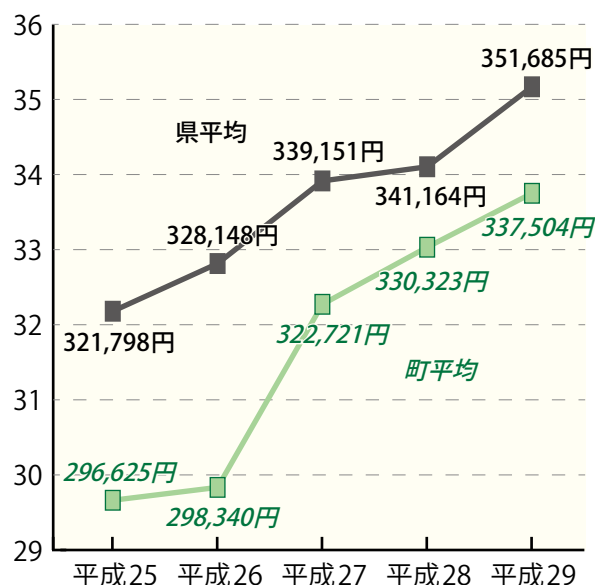
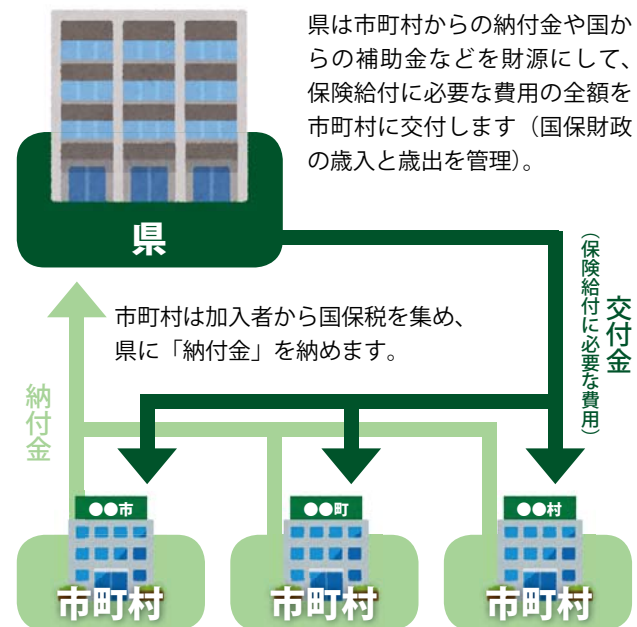


図1 国保の財政運営イメージ





本庁舎3階には公民館から移転する学校教育課や教育長室のほか、議会事務局、議場、議長室、委員会室、会議室などを配置しています。

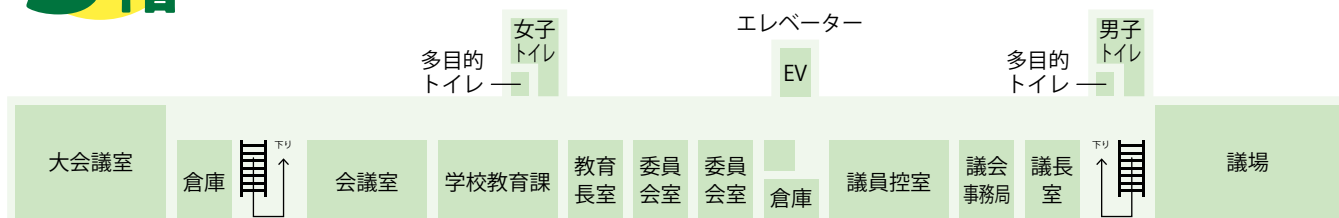
本庁舎 3階



【学校教育課】 小中学校の転入・転出手続き、就学援助費の申請など
【議会事務局】 議会の傍聴、会議録の閲覧など



【多目的トイレ】 各階に多目的トイレを設置しています。どなたでも利用できます



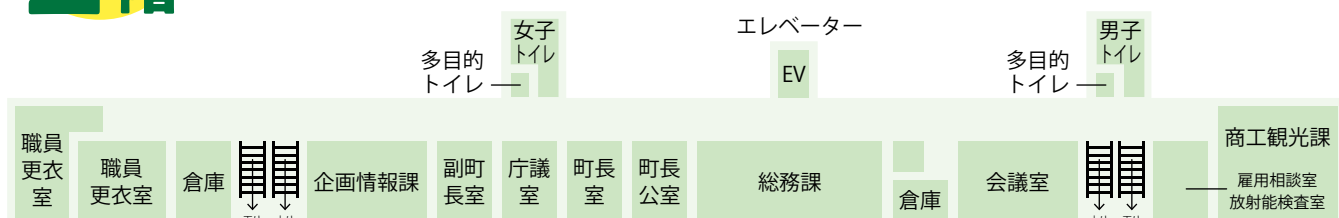
本庁舎2階には総務課、企画情報課、商工観光課のほか、町長室、町長公室、副町長室、庁議室、会議室などを配置しています。

本庁舎 2階



【企画情報課】 陳情・要望、遊休施設の利用、再生可能エネルギー設備設置助成、こゆりちゃんの利用など
【総務課】 予算書の閲覧、コミュニティ助成事業、自治区長の交代など

【商工観光課】 活力ある地域づくり助成事業、住宅団地の分譲、結婚祝金、定住促進助成事業補助金、無料職業紹介所、放射能簡易検査、創業支援など



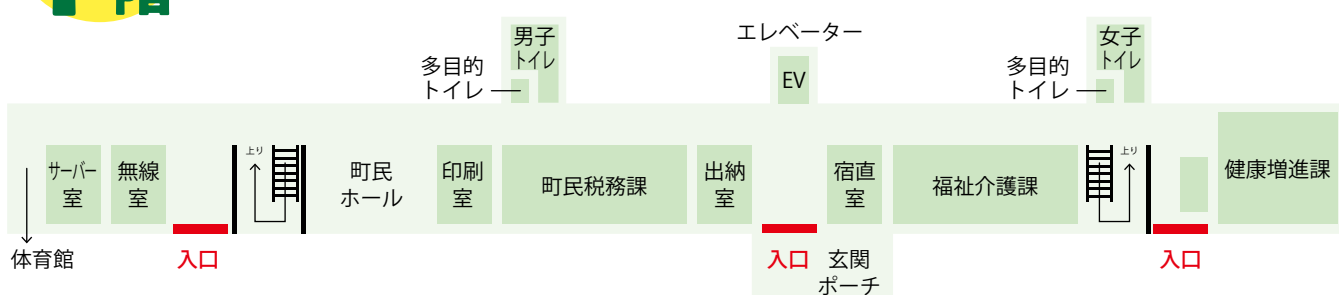
本庁舎1階には町民税務課や福祉介護課、健康増進課、出納室などの窓口業務を行う部署を配置しているほか、町民ホールも設置しています。

本庁舎 1階



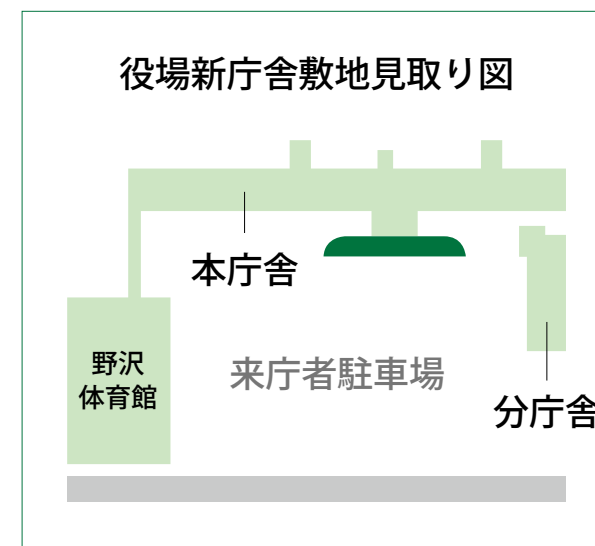
【町民税務課】 戸籍や年金、税金などの各種手続きと証明書の請求、消防団、ごみ収集など
【出納室】 税金や各種料金、使用料(公金)の納付など

【福祉介護課】 介護保険、高齢者福祉、障がい者福祉の手続きなど
【健康増進課】 健康づくりの支援や、各種健(検)診、医療保険に関する手続き手続きなど



旧西会津小学校を改修し活用 役場新庁舎が完成 7月17日(火)から業務開始

旧西会津小学校を活用した「役場新庁舎」は、平成29年度までに改修工事や分庁舎の建設工事、バイオマスボイラーの設置工事などが完了し、現在は駐車場の舗装工事や備品の購入、各種システムと設備・機器等の移設に向けた作業を進めています。
 今後、7月14日(土)～16日(月・祝)の3連休で引越しを行い、17日(火)から新庁舎での業務を開始する予定です。また、庁舎移転に伴い、これまで公民館で業務を行っていた学校教育課が本庁舎に引越します。
 今月号では役場新庁舎についてお知らせします。



新たにエレベーターを設置

役場新庁舎には、新たにエレベーターを設置しました。また、段差のない床や階段の手すりなど、誰もが使いやすいよう、バリアフリー化を図っています。



小杉山地区内の土砂崩落——
 本年5月30日に小杉山自治
 区長から土砂崩落の一報を受
 け、町では、関係機関に連絡
 り、職員を現地に派遣して状
 況把握に努めました。
 土砂崩落の様子は、棚田の
 のり面と休耕田の一部が崩落
 し、土砂が沢の下流域に流れ
 出しているといった状況でし
 た。応急処置として現場に立
 ち入り禁止のバリケードを設
 置したほか、土砂の流出防止
 と、沢水の流れを変えるため
 に大型土嚢を設置しました。
 今後は、定期的な監視を行

**ベトナムにおける
 関係機関との連携協議**——
 西会津雪国まつりやベトナ
 ムで開催された「日越外交樹
 立45周年記念・ハノイ日本文
 化交流祭」での交流をきつか
 げに、ベトナム側から町との
 経済交流や人的交流に関する
 連携・協力体制の構築につい
 て打診があったことから、5
 月22日～25日の日程で薄友喜
 町長がベトナムに渡り、現地
 の日本語学校などを訪問して
 意見交換を行ってきました。
 ベトナムは、東南アジア諸
 国の中で日本と友好的な関係

を築いている国の一つで、近
 年では日本との経済的、文化
 的交流も盛んに行われていま
 す。
 町としては、今後ベトナム
 との友好な関係を築きなが
 ら、町の活性化につなげてい
 きます。
**埼玉県戸田市との
 教育交流提携の締結**——
 町と埼玉県戸田市では、6
 月28日に「教育交流提携」を
 締結することになりました。
 両市町の教育交流を通し
 て、児童生徒の学力向上や本
 町にはない新しい学びの力を
 育むとともに、教職員の研修
 等の交流により資質向上を目
 指していきます。
 また、児童生徒の交流をは
 じめとした相互の人材や教育
 財産の交流を通して教育振興
 を図っていきます。
 町としては、この教育交流
 提携を契機に、本町にはない
 戸田市の先進的な教育事業を
 取り入れながら、本町の教育
 改革をより一層推進していき
 ます。

議案14件、報告4件を審議 6月町議会定例会報告

6月8日から14日までを会期に開かれた平成30年第3回町
 議会定例会では、条例の一部改正や平成30年度補正予算など、
 町政が当面する重要な議案14件および報告4件が審議されま
 した。町政の主要事項報告の内容および可決された議案は次
 のとおりです。

可決された議案

- ◆ 町税条例一部改正の専決処
 分の承認Ⅱ地方税法の一部
 改正に伴う条例改正
- ◆ 町の役場の位置を変更する
 条例の一部改正Ⅱ役場庁舎
 の移転に伴う条例改正
- ◆ 町国民健康保険条例の一
 部改正Ⅱ地方税法の改正に
 伴う課税限度額の引き上げ
 と低所得者にかかる軽減措
 置の拡充、税率等の変更
- ◆ 平成30年度町一般会計補正
 予算（第一次）Ⅱ地域での
 起業を志望する起業家を集
 めるとともに、その活動拠
 点を整備するワークインレ
 ジデンス事業や、町道等の
 改良工事に伴う埋蔵文化財
 の試掘調査、新庁舎移転整

- ◆ 町道の認定Ⅱ廃止する道目
 川口線を道目下松線および
 川口発電所線に分割し新た
 に認定、改良工事を計画し
 ている集落内道路を新たに
 山口村中線として認定
- ◆ 町道の路線変更Ⅱ道路改良
 に伴い尾登北線の起点を変
 更
- ◆ 教育委員会委員の任命への
 同意Ⅱ長谷川正さん（さゆ
 りが丘）の任命に同意
- ◆ 人権擁護委員候補者の推薦
 Ⅱ長谷川孝志さん（森野）、
 嶋田純子さん（下野尻）を
 推薦

分庁舎2階には建設水道課を配置しています。

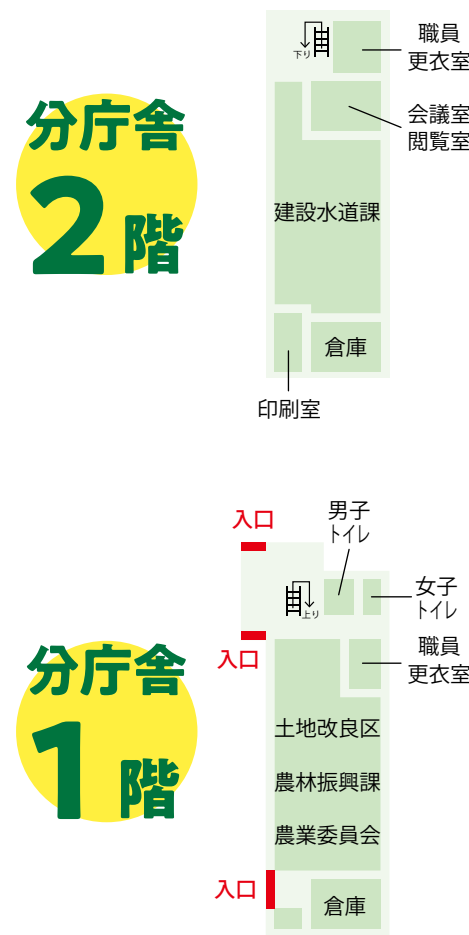


【建設水道課】
 上下水道の手続き、町道・林
 道・河川の維持管理、町営住
 宅・定住促進住宅、個別排水
 処理事業（浄化槽）、入札・契
 約、雪に関する相談窓口、災
 害復旧手続きなど

分庁舎1階には農林振興課を配置しています。



【農林振興課】
 米に関すること、新規就農者・
 認定農業者支援、施設園芸・
 菌床栽培パイプハウス整備事
 業、鳥獣被害対策など
【農業委員会】 農地の貸し借
 り・売買・転用許可、農業者
 年金など
 ※土地改良区、水土里環境委
 員会事務局も同じフロアに
 あります



※生涯学習課は移転せず、現在と同じように町公民館で業務を行います。

新庁舎の住所等

◎役場の住所

新
 〒969-4495
 福島県西会津町野沢字下小屋上
 乙3308番地

旧
 〒969-4495
 福島県西会津町野沢字下小屋上
 乙3261番地

◎役場の電話番号（変更ありません）

電話番号（代表） ☎ 45-2211
 ※各課等への直通の電話番号は変更あり
 ません

新庁舎移転の日程

◎新庁舎への引っ越し

期間 7月14日（土）～16日（月・祝）

◎新庁舎開庁式

日時 7月17日（火）午前8時
 会場 役場新庁舎正面玄関前

◎新庁舎内覧会

町民の皆さんを対象とした新庁舎内覧会
 を実施します。新しい役場庁舎の事務室や
 議場などを見学できます。
 ぜひお越しください。

日時 7月21日（土）午後1時～4時
 会場 役場新庁舎

<問い合わせ先> 総務課 行政管理係 ☎ 45-2211



INFOMATION

夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

◆運動のスローガン
ぶつかるよ ながら運転
じこのもと

◆年間スローガン
みんながね ルール守れば
ほら笑顔

◆運動期間
7月16日(月)～25日(水)

◆運動の重点
子どもと高齢者の交通事故防止

◎自転車の交通事故防止(特に、福島県自転車安全利用五則の周知徹底)

◎全ての座席のシートベルト

お知らせ
INFOMATION

とチャイルドシートの正しい着用の徹底

◎飲酒運転、無免許運転及び速度超過などの悪質・危険な運転の根絶

〈問い合わせ先〉
町民税務課 町民生活係
☎45-2215

自衛官を募集しています

自衛隊福島地方協力本部では自衛官を募集しています。詳しくは問い合わせください。

【自衛官候補生(男子・女子)】

◆応募資格
18歳以上27歳未満の人

◆受付期間
年間を通じて募集

◆試験日・会場(男子)

◎筆記試験
試験日 9月22日(土)午後
会場 会津大学

◎口述試験・身体検査
試験日 9月30日(日)～
10月2日(火)のうち指定する1日
会場 郡山駐屯地

◆試験日・会場(女子)

◎筆記試験・口述試験・身体検査
試験日 9月29日(土)
会場 郡山駐屯地

【一般曹候補生】

◆応募資格
18歳以上27歳未満の人

◆受付期間
9月7日(金)

◆試験日・会場

◎1次試験(筆記)
試験日 9月22日(土)午前
会場 会津大学

◎2次試験(口述試験・身体検査)
試験日 10月14日(日)～16日(火)のうち指定する1日
会場 郡山駐屯地

【航空学生】

◆応募資格
海 18歳以上23歳未満の人
空 18歳以上21歳未満の人

◆受付期間
9月7日(金)

◆試験日・会場

◎1次試験(筆記)
試験日 9月17日(月)
会場 郡山駐屯地

※航空学生の1次試験合格者

の2次試験については後日通知します。

〈問い合わせ先〉
自衛隊福島地方協力本部・会津若松出張所
☎0242-27-6724

福島ユナイテッドFC 会津Day 無料招待

会津地域の皆さんが福島ユナイテッドFCのホームゲームを無料で観戦できる「会津Day」が開催されます。詳しくは問い合わせください。

◆日時
7月16日(月)
午後3時キックオフ

◆会場
あいづ陸上競技場

※住所・学校・勤務先が分かるもの(免許証や学生証等)を持参の上、当日、場外「総合案内所」へお越しください。

〈問い合わせ先〉
㈱AC福島ユナイテッド
☎024-573-8203

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

さゆり公園 屋外プール

7月7日(土) オープン

営業時間
●10:00～12:00退館 ●13:00～17:00退館
●17:30～21:00退館 ※時間帯ごとに入場料がかかります

月曜定休(祝日の場合は翌日)

さゆり公園 ☎45-4317

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは問い合わせください。

◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

〈問い合わせ先〉
企画情報課・情報政策係 ☎45-4536

「移住・定住」分野を中心に担当
新たな地域おこし協力隊員が着任



薄町長から委嘱状を受け取る
山口佳織さん

6月4日、新たな地域おこし協力隊員として着任した山口佳織さんへの委嘱状交付式を町役場で行いました。式では、薄友喜町長が「都会の感覚を生かし、思い切った新しいことに挑戦してください」と述べ、山口さんに委嘱状を手渡しました。「西会津に運命を感じ、『ここに住みたい!』と思ってもらえるように、町の人にも町外の人にもさまざまな魅力を伝えたいです」と抱負を語る山口さんは、西会津国際芸術村を拠点に、「移住・定住」を中心に地域資源を活用した新しい価値の創造などの分野で活動します。今回の着任で、町が委嘱する地域おこし協力隊員は全員で7人になりました。

町の魅力を発信できるよう頑張ります!



野沢3町内と2町内の一部を担当
新たな民生・児童委員に長谷川さん



6月6日に民生・児童委員の委嘱状伝達式が町役場で行われました。式では、新たに民生・児童委員となる長谷川和典さんに薄町長が厚生労働大臣および福島県知事からの委嘱状と、町社会福祉協議会および日本赤十字社福島県支部からの委嘱状を手渡しました。長谷川さんは「必要な知識と技術を習得し、明朗で健全な地域社会の建設に努めます」と宣誓し、薄町長は「これまでの経験を生かし、社会福祉に尽力をお願いします」と述べました。長谷川さんの任期は平成30年5月23日から平成31年11月30日までで、野沢3町内と2町内の一部を担当します。

安全・安心のまちづくりに役立てて
東北電力喜多方営業所が町にLED防犯灯を寄贈



町では、5月28日に東北電力喜多方営業所からLED防犯灯10基の寄贈を受けました。同日に行われた贈呈式では、喜多方営業所の井関智所長が「防犯、生活の安心に役立ててください」と薄町長に目録を手渡し、薄町長は「ご厚意に感謝します。有効に活用させていただきます」と謝意を述べました。今回寄贈されたLED防犯灯は、防犯灯の新設について要望のあった自治区などに今後設置していきます。



「一緒につくろう このまちの未来」
町職員の採用候補者試験を実施します



町では、平成 31 年度の町職員採用候補者試験を行います。「ふるさとで働きたい」「まちづくりに携わりたい」そんなあなたのチャレンジ、お待ちしております。詳しくは問い合わせください。

◆申込用紙の請求

申込用紙は町役場で交付します。郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に試験職種が分かるように朱書きで明記（例：一般事務 [高卒程度]）し、120円切手を貼った自分宛の返信用封筒（角形2号）を必ず同封してください。

◆申し込み方法

申込用紙に必要な事項を記入して、町役場に提出してください。申込用紙を郵送する場合は、封筒の表に「試験申し込み」と朱書きして送付してください。

◆試験申し込みの受付期限

平成 30 年 8 月 10 日（金）※8月8日までの消印有効

【試験職種別採用予定人員および試験内容等】

試験職種	一般事務 (高卒程度)	土木 (高卒程度)	社会福祉士 (資格免許職)
採用予定人数	若干名	若干名	若干名
受験資格	平成元年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人。学歴は問いません。(注)	平成元年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人。学歴は問いません。(注)	昭和58年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士(国家資格)の免許を有する人または平成31年3月までに取得見込みの人。学歴は問いません。(注)
試験	第1次試験 期日 平成30年9月16日(日) 会場 「磐梯町中央公民館」(耶麻郡磐梯町大字磐梯字仁渡1018番地) 「ふくしま中町会館」(福島市中町7番17号) 受付 午前9時～9時30分 日程 午前10時～正午 ◎教養試験 午前10時～11時15分 ◎教養試験 午後1時～2時30分 ◎専門試験 午後1時～1時55分 ◎一般性格診断検査・職場適応性検査 午後3時～3時55分 ◎一般性格診断検査・職場適応性検査 午後3時30分～4時25分 ◎一般性格診断検査・職場適応性検査 教養試験の内容 高卒程度の標準的な試験です。【出題分野・出題数】知識分野20問・知能分野20問(「古文」、「哲学・文学・芸術等」、「国語」の出題はありません) 公務員試験に向けた準備がならず、民間企業志望者も受験しやすい試験です。具体的には、社会についての関心や基礎的・常識的な知識、職務遂行に必要な基礎的な言語能力・論理的思考力を問う試験です。【出題分野・出題数】「社会への関心と理解」24問、「言語的な能力」18問、「論理的な思考力」18問 ※平成31年度採用候補者試験から教養試験の内容を変更しています 合否の発表 平成30年10月に役場掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、受験者全員に文書で合否を通知します。		
	第2次試験 第1次試験の合格者に対して、作文および面接による試験を行います。 ※期日は平成30年10月、会場は西会津町役場を予定しています		
	(注) 次のいずれかに該当する人は受験できません。 ①日本国籍を有しない人 ②成年被後見人または被保佐人 ③禁錮刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人 ④本町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人 ⑤日本国憲法施行の日以後において日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人		
	高卒程度		

<問い合わせ先> 総務課 総務係 ☎45-2211

お知らせ
INFOMATION

ケーブルテレビ
さゆりチャンネル
7月の番組案内

◆西会津ニュースワイド

◎月曜～金曜日の
午後6時30分～ほか

夏の行事、イベントなど、今年もふるさと西会津の夏をお伝えします。マイビデオも随時募集しています。

※大雨等による警報発令や災害時においては、緊急12字放送や臨時のお知らせを送ることがあります。

<問い合わせ先>

(一社)西会津ケーブルネット
☎45-4461

さゆり公園
屋外プール
7月7日オープン

いよいよ夏本番！間もなくさゆり公園屋外プールがオープンします。屋外プールで泳いで日頃の運動不足やストレスを解消しませんか。

◆営業期間

7月7日(土)～8月26日(日)

◆営業時間

午前10時～正午、午後1時～5時(営業期間・時間は対象条件により変わる場合があります)

◆休業日

屋内・屋外共に毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日が休業日となります。8月13日は営業します)

◆検定日

7月15日、22日、29日、8月4日(午後1時から受付開始、検定マーク代300円が必要です)

◆利用料(夏季)

◎大人 300円

◎高校生 200円
◎小・中学生 100円
※夏季の利用料は7月7日～8月26日までです。

◆その他

屋内プールは通年営業しています(営業時間は午前10時～正午、午後1時～5時、午後5時30分～9時)

<問い合わせ先>

さゆり公園管理棟
☎45-4317

視覚障がい者の
教育相談

県立視覚支援学校では、疾病などによる著しい視力低下や視野狭窄、視野欠損などで就学や進学、就労でお困りの人の教育・支援相談を行っています。お気軽に問い合わせください。

◆日時

月・水・金曜日
午前9時～午後4時

<相談申込・問い合わせ先>

県立視覚支援学校
☎024-534-2574

西会津 わくわく イベント スタンプラリー
にしあいづ 総勢30人以上に当たる!

スタンプラリー応募方法

スタンプが押印された応募用紙に必要な事項を記入の上、きりとり線から切り離し、官製ハガキの裏面に貼って、町役場商工観光課まで送付ください。直接持参いただくか、各イベント会場に備え付けの応募箱に投函することもできます。

※スタンプ2つで1口としてカウントします。2口以上(スタンプ4つ以上)でも1枚のハガキで応募できます。

※複数枚の応募用紙にスタンプが分かれてしまった場合は、その応募用紙全てをハガキに貼って応募ください。

※いただいた個人の情報は、本イベントの抽選にのみ使用します。

7月8日(日)

富士山山開き

標高509mで初心者向け。山頂には富士権現が祀られ、雨乞いなども行われた祈りの山。磐梯山なども展望できる。

<問い合わせ先>

西会津富士の里
☎47-2497



応募締め切り

平成30年8月17日(金) 当日消印有効

当選者の発表

プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

問い合わせ・応募先

町役場 商工観光課 商工観光係 ☎45-2213
〒969-4495 西会津町野沢字下小屋上乙 3261



町の特産ブルーベリーを使い、素朴ながらも美味しく、涼しげで栄養も取れる欲張りな一品!

材料 (4人分)

- ブルーベリー 150g
- バナナ 1本
- ヨーグルト (プレーン) 100g
- 砂糖 大さじ1

作り方

- バナナを1cm厚の輪切りにし、ブルーベリーと一緒に一晩凍らせる。
- フードプロセッサーに凍らせたブルーベリーとバナナ、ヨーグルト、砂糖を入れ、滑らかになるまでかき混ぜる (フードプロセッサーがない場合は泡立て器でよく混ぜ合わせる)。
- 金属製のバットなどに流し入れ、冷凍庫で約2時間冷やし固める。
- 大きめのスプーンですくって器に盛り付ければ完成!



子どもと一緒にレッツ・クッキング!

健康支援係 齋藤紀子管理栄養士

おやつを作るのって 楽しい! おいしい! ネ。

子どもは胃が小さく、消化・吸収機能も発達途中です。そのため、1日3度の食事だけでは必要な栄養素が取りにくく、おやつは重要な役割を担います。

おやつといえば「スナック菓子」を思い浮かべる人が多いと思います。しかし、スナック菓子には食欲をそそる「旨味・塩味・甘味」のために、油脂や乳化剤、膨張剤、着色料といった化学調味料が使用されています。また、エネルギーが多いばかりでなく、塩分や脂肪も取り過ぎています。スナック菓子は時々楽しむようにして、頻度を見直し、量にも気を付けましょう (袋ごと食べるのではなく皿などに移し替えましょう)。

また、子どもは、大人より水分を必要としています。特に夢中になって遊んでいると、のどの渇きに気付かないこともありますので、おやつには飲み物を添えましょう。

おやつは、生活のうるおいです。そこに、栄養も補えたらうれしいですね。子どもと一緒に作るなら、料理よりもおやつの方が手軽に作れるのでハードルが低いです。おやつ作りの時間を通して、食育を推進しましょう。

おやつを見直しポイント!!

- ◎ 適量と時間を守る
- ◎ 季節を感じるものを選ぶ
- ◎ 歯ごたえのあるものを
- ◎ 飲み物を忘れずに
- ◎ おすすめの飲み物ベスト3
 - 牛乳 (カルシウムの補給に)
 - 緑茶 (口内を清潔にします)
 - 野菜や果物のジュース (ビタミン・ミネラルの補給に)

子どもと一緒に食体験を

おやつを作ることで、市販品にはない味や楽しさが実感できます。どんなものを作るか考え、買い物で食材を準備し、調理し、楽しく食べ、片付けをするなど、食体験をすることは、食べることを大切にする人を育みます。これこそ『食育』です。

日常生活は何かと忙しいですが、ちよつとした時間をつくって、子どもがおやつ作りや食事作り、食事の準備などに積極的に参加できる機会をつくりましょう。

生活習慣病予防は健診受診から 健診で体の変化を知る

私たちが受診している「健(検)診」は何のために行われているのでしょうか。町には、がん、脳卒中、心臓病といった生活習慣病で日常生活が制限されたり、命を落としたりする人が依然として多くいます。生活習慣病は、突然発症するのではなく、長年の生活習慣によって体に変化が起これ、気が付かないうちに進行していきます。健診を定期的に受け、自分の体に起きている変化を知り、発症や重症化を予防しましょう。

通院中は健診を受けなくても良い? 健診受診者は医療費が抑えられる!

町では、健診の対象者に意向調査を実施していますが、15割の人は自費で受けるとして受診を希望していません【表1】。通院中の人に多く見受けられますが、たとえ通院中であっても、自分の体の変化を把握して重症化予防の行動に移すためには健診の受診が大切です。

健診を受けている人の医療費は、受けていない人と比較して低額であり【グラフ1】、また、その額は減少傾向にあります【表2】。健診を受け続けることが生活習慣病の予防につながり、医療費も安く済み、多くの人が健診を受ければ受けるほど、町全体の医療費も低く抑えられます。

さあ、みんなで健診を受けに行きましょう!



健診を受けている人の医療費は、受けていない人と比較して低額であり【グラフ1】、また、その額は減少傾向にあります【表2】。健診を受け続けることが生活習慣病の予防につながり、医療費も安く済み、多くの人が健診を受ければ受けるほど、町全体の医療費も低く抑えられます。

【表1】平成30年度健診受診意向調査状況

対象者数 (40歳~74歳)	希望する	希望しない (理由)		
		自費で受診	職場で受診	その他
1,386人	986人	210人	64人	126人

【表2】健診受診者と未受診者の一人当たりの生活習慣病医療費の推移 (単位:円)

実施年	受診者			未受診者		
	総数	生活習慣病総医療費		総数	生活習慣病総医療費	
		総額	1人当たり		総額	1人当たり
平成24年	1,112	163,587,150	147,111	623	125,834,880	201,982
平成25年	1,046	76,605,380	73,237	723	203,659,550	281,687
平成26年	1,015	89,712,240	88,386	644	151,677,110	235,523
平成27年	951	61,157,310	64,308	564	215,562,880	382,204
平成28年	899	50,666,480	56,359	501	221,814,840	442,744

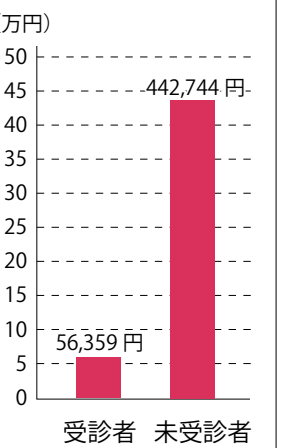
[レセプトデータより]

健診は毎年必ず受けましょう!



健康支援係 田崎美記子保健師長

【グラフ1】1人当たりの生活習慣病医療費 (平成28年)



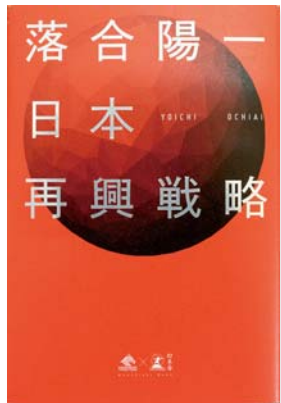
すこいな! むし歯のない子



5月17日、3歳児3人を対象に健康診査を行った結果、全員むし歯はありませんでした。



西中図書館 新刊オススメ本



『日本再興戦略』
落合 陽一 [著]
幻冬舎

明治の偉人たちを数多く育てた松下村塾、慶應義塾という私塾を立ち上げた吉田松陰と福沢諭吉は、「投資価値のある人間を育てること」が明治期の変革において必要だと考えていたはず。かつて西会津にあった私塾・研幾堂を立ち上げた渡部思斎も、同じように考えていたのではないのでしょうか。
「西会津町再興戦略」としてこの本を読んで、次世代を担う若者を育てていきましょう。



『お墓、どうしますか?』
米澤 結 [著]
ディスカヴァー・トゥエンティワン



『山登りの教科書』
梶出版社



『オリンピックへ行こう!』
真保 裕一 [著]
講談社



『カラヴァル』
ステファニー・ガーバー [著]
キノブックス

町民ギャラリー まんさく俳句会

5月の兼題は「夏めく(夏まぎす)」。四季の移ろいは、植物だけでなく人の生活や心模様までもゆるやかに変わってきます。そのような日常を17文字で綴るのもまた楽しいものです。会員14人の労作は、会津俳句連盟会長の小林雪柳先生の温かく楽しいご指導により生き返ります。そのような句を、今回は会員の半数分を紹介し、まんさく俳句会 代表 矢部征男

耕しの母を置き来る風の中 小林 雪柳(講師・選者)	春耕の一人に余る畝となり 矢部 征男(松峯)	いさやかなの酒の匂いの端居かな 矢部 弘子(中町)	春空に雲一筋や大気呑む 佐藤 ノシ(極入)	鍬振るふまだ耕せる八十路かな 佐藤 トキイ(極入)	朝雲雀身ぬちに力湧き出づる 薄 よし子(新村)	走る子をつかめぬカメラ運動会 五十嵐 照子(原)	木蓮の一片落ちたる夕べかな 荒海 與志男(十ゆりが丘)
------------------------------	---------------------------	------------------------------	--------------------------	------------------------------	----------------------------	-----------------------------	--------------------------------

楽しく運動して交流を深めませんか キッズランニングクラブと地域のスポーツ大会

本年度のキッズランニングクラブがスタートし、開講式と第1回目の教室を5月19日(土)にすばり公園多目的広場で行いました。また、6月3日(日)にはすばり公園多目的広場で尾野本地区バレーボール大会が、すばり西会津で群岡地区親善ゲートボール大会が開かれました。
暖かく活動的な季節です。皆さんも公民館の講座や行事に参加してみませんか。



→いろいろなトレーニング法を
実践しています

楽しくRUN!X3 育てよう児童の体力と 未来の駅伝ランナー

キッズランニングクラブは、児童の体力向上と長距離ランナーの育成を目的に開催しています。本年度は、対象となる小学4年生から6年生までの児童25人の申し込みがありました。5月19日の教室には16人が参加し、町陸上競技協会員の指導を受けながら



↑基本の体力づくり



アップや10分間走を行い、その後、2チームに分かれてレクリエーションゲームでの競走を楽しみました。
キッズランニングクラブでは、毎月2回程度の練習を行いながら、町内外のさまざまなマラソン大会に出場する予定です。クラブでは随時参加者を募集していますので、お気軽にお問い合わせください。
〈問い合わせ先〉
町公民館 ☎45-3244

尾野本地区 バレーボール大会

6月3日、すばり公園多目的広場には、尾野本地区町民バレーボール大会参加者の元気な声が響きました。
今回で46回目となるこの大会には、一般の部・女性の部・混合の部合わせて総勢17チームが参加し、老若男女約180人が熱戦を繰り広げました。大会結果は、次のとおりです。



→中学生も大活躍

- 総合優勝 森野チーム
- 一般の部優勝 森野チーム
- 女性の部優勝 森野チーム
- 混合の部優勝 上小島チーム

群岡地区親善 ゲートボール大会



尾野本地区バレーボール大会と同日、すばり西会津では第33回群岡地区親善ゲートボール大会が開催され、上野尻・下野尻・宝川の7チーム約50名が参加しました。
日々、それぞれの地区で練習を行っている皆さんは、互いにアドバイスをしながら次々と正確なショットを決めていました。
熱戦の末、上野尻Bチームが下野尻のチームの6連覇を食い止め、優勝の栄冠を手に入れました。
優勝 上野尻Bチーム
準優勝 下野尻Cチーム
第3位 上野尻Aチーム
下野尻Aチーム

戸籍の窓口 (5月受け付け分)

■ まちの人口

	6月1日現在	(前月比)
人口	6,464人	(-6人)
男	3,129人	(+1人)
女	3,335人	(-7人)
世帯	2,685世帯	(±0世帯)

■ お誕生おめでとう

田崎 未麗ちゃん	修義・美香	芝草
坂井 紅蘭ちゃん	康司・有紀子	安座
橋本 瞬くん	哲昭・まどか	西林東
渡部 桐生くん	央也・佳菜子	西林東

■ ご結婚おめでとう

荒海 正人	小綱木
長谷川 怜美	喜多方市

■ お悔やみ申し上げます

田部 俊一郎 (90)	篤 父	安座
山口 榮 (88)	幸栄 父	森野
五十嵐 美子 (93)	義美 母	萱本
岩渕 ノブ (103)	まゆみ 祖母	縄沢
長谷川 ハナ (93)	耕二 母	牛尾
松崎 京子 (85)	好也 母	上野尻
佐藤 富榮 (97)	辰雄 父	白坂
仲川 シマ子 (69)	友久 妻	呼賀
武藤 ハツ子 (85)	修一 母	樟山
宮澤 モト (99)	吉夫 母	小綱木

Dream

聞いて！わたしの夢



[3年・バレーボール部 部長]

佐藤 妃陽さん

◆ 私の夢——

私は、将来の夢がまだ明確には決まっていません。ですが、美容関係など、興味があることで、人の役に立てるような、喜んでもらえるような職業に就きたいと思っています。それと同様に、これから、あいさつや「ありがとうございます」などの常識的なことをもっと当たり前、どんな状況でもできる人になりたいです。

◆ 努力していること——

日本化粧品検定3級に挑戦し、取得しました。また、学校生活や部活などで主体的に取り組んだり、苦手なことにも積極的に取り組んだり、自分なりに少しずつ努力しています。そして、普段の生活から、どんな人にもあいさつなどをしよう心掛けています。

◆ 未来の自分に一言——

人生を後悔ないように、日々の努力を積み重ねて、頑張ってください。

Person

町民バトンタッチ

柴田 隆法さん [4町内]

- ◆ 趣味は？ 自転車
- ◆ 特技は？ ゲーム
- ◆ 熱中していることは？ 自転車に乗ること
- ◆ 最近感動したことは？ 僧侶なのですが、ある葬儀の席で喪主の方の故人への想いを聴き感動しました
- ◆ あなたのモットーは？ 仏教的な利他です
- ◆ 自分を一言で表現すると？ 素直
- ◆ 今後やってみたいことは？ うちのお寺で参禅会などをしたいです
- ◆ 次の方を紹介してください K・Mさん (西平)

とっておきの物は？

何年も前から欲しかったロードバイクです。大学時代には世田谷から高尾山まで走りました。初めてだったので肉体的にすごく辛かったのですが、走り終えたときの達成感はずごかったです。



佐藤 広太さん (6月号) からメッセージ

先日はお世話になりました。今後ともよろしくお願ひします。



Column

協力隊リレーコラム

夏がはじまりますね。「地域おこし協力隊の子よねえ。ケーブルで見たよ」と声を掛けていただくことにも慣れ、西会津町に住み始めてから、1年が過ぎました。この1年間で、にしあいつの自然に触れ、多くの人と出会い、好きなものやコト、場所がいっぱい溢れた暮らしを日々送っています。

最近、ハンドメイド雑貨作りにはまっています。元々趣味で、大学生の時から作ってはいたのですが、ここ1年はだいたいご無沙汰だったので、久しぶりのものづくりで少しやきもきしながら作業しています。最近の休日は、ちまちまとピアスやシュシュなどのアクセサリーを作ったり、消しゴムハンコを彫ったり……。だいたいインドアな生活を送っています。少し体を動かしたいなと思いつつながら休日生活していきます。「もう少しアウトドアに生活したいな」と思う今日この頃です。



池田 麗奈 隊員

山形県出身、23歳。平成29年4月から芸術担当の町地域おこし協力隊員。地域の魅力と人の魅力を落とし込んだマップの作製など、外からの視点を生かした地域おこし活動に取り組む。

新町遺跡の出土遺物

奥川新町集落に、珍しい大きな石棒^{せきぼう}と石皿^{いしざら}が遺^{のこ}されています。石棒の一つは半分程が欠損していますが、円筒形で長さが約19センチ、直径が約9センチあります。もう一つの石棒は長さが約20センチ、直径が12センチほどです。また、石皿は割れて半分のみが残っています。ふちどりがあり、中央部分にこぶし大ほどの凹部が見られます。石皿は足付きで高さが8センチほど、幅が約16センチ、奥行が約26センチあります。この石棒・石皿は旧奥川中学校跡地周辺の「新町遺跡」から発見されたもので、新町集落が大切に保管しています。石棒や石皿は、町内では野沢地区の3カ所、尾野本地区の1カ所、奥川地区の新町・小屋集落の2カ所と合わせて6カ所から発見されています。いずれも縄文時代中期（今から約5500～4500年前ごろ）のものといわれています。



石皿 [高さ8センチ×幅16センチ×奥行26センチ]

この時代は、広場を囲んで敷石のある^{たてあな}竪穴住居が建ち、集落がつくられた時代であったといわれています。栗やクルミなどの木の実・山菜・キノコなどを食料とするほか、森に棲む野うさぎなどを力を合わせて狩り、奥川の清流に棲む魚を捕り食料にする生活であったでしょう。石皿は木の実を粉にしたり練ったりするための用具であり、動物の骨などを砕く際にも使われたと考えられています。また、独特の形状をもつ石棒は集落の子孫繁栄・豊かな実りなどを願う信仰的な意味をもって作られたといわれています。



石棒 [手前が長さ19センチ×直径9センチ]

いずれにしても、奥川谷では、豊かな自然の恵みとともにある暮らしが古い時代から続いているのです。

参考文献 『西会津町 続編第巻集 縄文・弥生式文化遺跡』



今月の表紙

今月の表紙は、6月17日に開催された奥川健康マラソン大会の小学5・6年女子2キロの部のスタートです。青空の下、大勢のランナーが初夏の奥川路を駆け抜けました。※12～13ページに大会のフォトギャラリーを掲載。

編集後記

大勢のランナーと観客でにぎわった奥川健康マラソン。この大会は、昭和51年にランニングを愛する「奥川へとへとクラブ」の皆さんによって産声を上げ、以来、奥川地区をはじめとした町民の皆さんと町などが手を携え、協力しながらその歴史を刻んできました。

奥川地区の皆さんは、6月になると沿道の草刈りやのぼり旗立てなど、奥川健康マラソン一色になるそうです。奥川地区の人口を超えるランナーが集まる特別な日。いつまでも続いてほしいイベントです。

来年は久しぶりに… 長谷川祐一